

学校教育目標	「みんなかがやけ 洋三の子」～ 認め合い 高め合い すすんで未来をつくる子を育てます ～ 興味・関心をもって、課題解決に主体的に取り組む子を育てます。(知) 自分と周りの人を大切にし、思いやりの心をもって行動する子を育てます。(徳) 健康や安全に関心を持ち、自分や人の命を大切にする子を育てます。(体) 夢や希望をもつとともに、まちや地域の一員として行動する子を育てます。(公) 社会への視野を広げ、よさや違いを認め、ともに生きる子を育てます。(開)				
	学校概要	創立 48 周年	学校長 金澤 智美	副校長 遠矢 孝	2 学期制
児童生徒数: 288 人		主な関係校: 洋光台第一中学校 洋光台第一小学校			

教育課程全体で育成を目指す資質・能力	中ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
自分づくりに関する力	洋光台第三小学校 洋光台第一小学校 洋光台第一中学校	①「洋光台のまち」を大切にする子ども②自尊心を高めていく子ども ③楽しく学習に取り組む子ども ①学校づくり懇話会をブロック合同で行い、互いの課題や重点研究の情報を共有し、地域で関わり合いながら、地域に貢献する子どもを育成する。②ブロック合同で人権研修を行い、他人の気持ちを考えて行動し自尊心を高めていく子どもを育成する。③9年間を見通したカリキュラムの作成や小中交換授業を行い、小中一貫教育カリキュラムの授業を通し、主体的に学習に取り組む子どもを育成する。

中期取組目標	○様々な教育活動を通して、自他を大切にし、互いを認め合い、高め合おうとする心情や態度を育てます。 ・学習の楽しさを実感できる授業づくりを推進し、子どもの表現を大切にしながら学力を向上させます。 ・一人ひとりが自己肯定感や自己有用感を持ち、楽しく学校生活を送れるようにします。 ・自分の心や体の健康に関心を持ち、よりよい生活習慣を心がけ、進んで身体を動かせるようにします。 ・教育活動の充実と、安心・安全な学校生活のため、保護者や地域・中学校ブロック間の連携を強め、信頼される学校づくりを目指します。
--------	---

重点取組分野	具体的取組
生きて はたらく 知	学びの基礎基本や知識・技能を身に付け、それらを活用して思考・判断・表現ができるようにしていく。様々なことに興味関心を持ち、粘り強く、自らの学習を調整する力を身に付けていく。重点研究を通して、児童一人ひとりが自分で課題を見つけ、解決に向けて意欲的に取り組もうとする姿を目指す。
担当	ブロック・学年研究会 重点研究会
豊かな心	児童の実態をもとに、教科書や道徳教材を計画的に活用し、道徳性を養う。学校や地域での様々な場面を通して、気持ちのよい挨拶ができるよう、年間を通して撈運動に取り組み、思いやりをもって人と進んで関わる児童の育成を図る。異学年交流や様々な行事などの体験活動を通して、自他の違いやよさに気づき、自己肯定感や自己有用感を育む。
担当	道徳部・特活部
健やかな体	体を動かそう集会を設け、その集会に向けて学級ごとに記録をめざし長縄跳び等のスキルアップを図る。個々が運動により親しむことができるように、カードを工夫するなどして短縄にも取り組む。 よりよい生活習慣が身につくよう学校保健委員会の活動を充実させる。全校児童が運動に親しんでいけるよう児童委員会の活動を充実させる。
担当	体育部
児童指導	児童の「安全・安心な学校生活」を目指して、お互いに気持ちよく過ごすことができるよう、きめ細やかな指導を行う。「洋三スタンダード」を児童・保護者に周知し、全職員で共通して指導にあたる。 職員会議をはじめ各種会議等で、児童についての情報を逐次共有し、組織的に対応する。
担当	人権・児童指導部会
特別支援教育	推進委員会と学年・ブロックで、児童の情報共有を円滑に行いながら、どの子ども安心して学習に取り組める環境づくりを進める。一人ひとりの支援ニーズに合わせて、少人数指導やTT・ATの活用、サポート学習等を行う。また、研修等を活用しながら、安心して学習できる授業づくり・教室環境に取り組む。
担当	特別支援委員会
地域連携	地域の方々とのつながりを大切にし、学習や行事等を生かしながら地域とのかかわりを深める。 学校だよりやホームページの充実を図り、情報の更新・提供に努める。 感染症予防策を講じながら、地域連携の在り方を模索する。PTA行事や各種懇談会や協議会、地域防災訓練等における意義と役割を共有し、相互の信頼関係を築いていく。
担当	教務部
いじめへの対応	「いじめを絶対に許さない」という共通認識のもと、学校内の児童支援体制を確立する。全職員で情報を共有し、児童理解に努める。いじめの未然防止に尽力し、保護者や外部機関とつながりながら、協働して児童の健全育成にあたる。いじめが疑われる時には、迅速で丁寧な対応を組織的に行う。
担当	いじめ防止対策委員会
人材育成・組織運営 (働き方改革)	職員間の伝達や学びを日常的に深めるとともに、メンター会や校内研修の計画的な実施により、学校に求められる職員の資質向上、ベースアップを目指す。 各種定例会議に向けた準備と提案による職員間の情報共有、組織的取組を推進し、効率的で円滑な学校運営を行う。
担当	ブロック・学年研究会 メンター会 教務部